



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 児玉化学工業株式会社

コード番号 4222 URL <http://kodama-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 健

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 小林 亜夫

TEL 03-3834-0511

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,019	△12.9	43	△71.3	16	△86.1	△59	—
23年3月期第1四半期	4,615	56.5	151	—	115	—	40	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △5百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 67百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△1.97	—
23年3月期第1四半期	1.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,046	1,780	9.7
23年3月期	13,619	1,939	10.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,364百万円 23年3月期 1,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,350	△6.8	100	△53.8	60	△43.9	△80	—	△2.67
通期	18,550	4.5	530	△0.5	450	4.5	130	△88.1	4.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	30,154,411 株	23年3月期	30,154,411 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	164,950 株	23年3月期	163,962 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	29,990,103 株	23年3月期1Q	29,999,242 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、東日本大震災の影響によるサプライチェーンの寸断、電力供給の不安から生産や輸出の減少が見られ、欧州を中心とする金融不安、米国の景気鈍化に加え、新興国需要を牽引してきた中国においての金融引き締めなどの影響により景気停滞の懸念が広がりましたが、期後半になるとサプライチェーンの復旧が進み、震災からの早期建て直しによる生産活動の回復が見られました。

当社グループにおきましても、震災の影響により国内の自動車部品事業が期初には生産が大幅に減少し先行きに不鮮明な面がありましたが、5月中旬以降は生産も徐々に回復傾向を示し、又海外ではタイをはじめとするアジア地域の好調な需要が継続しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,019百万円(前年同四半期比12.9%減)と減収となり、利益面では、引き続き経営資源の集中化並びに徹底したコスト削減に努めてまいりましたが、数量減の影響から営業利益は43百万円(前年同四半期比71.3%減)、経常利益は16百万円(前年同四半期比86.1%減)、四半期純損失は59百万円(前年同四半期は四半期純利益40百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 自動車部品事業

当事業におきましては、国内では東日本大震災及び電力の供給不安等により生産数が大きく減少し減収となり、タイの連結子会社では、引き続き好調を維持しておりますが、国内の減少分を補うまでには至らず、売上高につきましては減収となりました。

この結果、売上高は2,113百万円(前年同四半期比17.9%減)、セグメント利益は76百万円(前年同四半期比42.4%増)となりました。

② 住宅設備・冷機部品事業

住宅設備事業におきましては、新設住宅着工戸数が緩やかながら増加しており、事業環境は好転しつつあり、又今後の震災復興による需要の増加が予想されるものの、足元では電力供給の制約等から引き続き予断を許さない状況にあり、マーケットに対応した徹底した合理化を継続的に実施しております。

冷機部品事業におきましては、特にタイの連結子会社では、稼働率の向上やコスト削減努力等により、堅調に推移しております。

この結果、売上高は1,723百万円(前年同四半期比1.7%減)、セグメント利益は185百万円(前年同四半期比5.3%増)となりました。

③ 産業機器事業

当事業におきましては、市場における設備投資計画に再開の動きが見られるものの、本格的な回復には至っておりません。

この結果、売上高は118百万円(前年同四半期比37.8%減)、セグメント利益は6百万円(前年同四半期比84.0%減)となりました。

④ その他

その他事業におきましては、需要の停滞からエンターテイメント関係等の売上高が減少いたしました。

この結果、売上高は63百万円(前年同四半期比34.9%減)、セグメント損失は53百万円(前年同四半期はセグメント利益4百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は14,046百万円となり、前連結会計年度末に比べ427百万円の増加となりました。

資産では、流動資産が棚卸資産の増加等により432百万円増加し、固定資産が減価償却累計額の増加等で4百万円減少しました。

負債では、流動負債が短期借入金の増加等により632百万円増加し、固定負債が長期借入金の減少等により46百万円減少しました。

純資産では、少数株主持分の減少等により158百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成23年6月20日公表の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	917,659	1,106,501
受取手形及び売掛金	3,192,850	3,282,323
商品及び製品	338,722	375,819
仕掛品	206,440	224,646
原材料及び貯蔵品	671,856	796,829
その他	424,697	398,272
貸倒引当金	△7,824	△7,917
流動資産合計	5,744,403	6,176,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,696,282	4,712,821
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,113,563	△2,152,359
建物及び構築物(純額)	2,582,718	2,560,462
機械装置及び運搬具	5,889,701	5,928,086
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,288,208	△4,408,283
機械装置及び運搬具(純額)	1,601,492	1,519,802
土地	2,578,095	2,582,456
その他	2,115,345	2,289,533
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,369,707	△1,429,974
その他(純額)	745,638	859,558
有形固定資産合計	7,507,944	7,522,280
無形固定資産		
のれん	320	240
その他	85,238	84,541
無形固定資産合計	85,559	84,782
投資その他の資産		
その他	562,433	500,963
投資損失引当金	△45,505	—
貸倒引当金	△235,323	△237,548
投資その他の資産合計	281,605	263,415
固定資産合計	7,875,109	7,870,477
資産合計	13,619,512	14,046,952

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,673,766	3,671,921
短期借入金	3,866,301	4,596,968
未払金	185,371	168,359
未払法人税等	114,803	127,128
その他	636,993	545,370
流動負債合計	8,477,235	9,109,748
固定負債		
社債	700,000	700,000
長期借入金	2,083,028	1,965,767
退職給付引当金	142,247	159,973
役員退職慰労引当金	26,450	24,480
環境対策引当金	114,649	114,649
関係会社整理損失引当金	51,672	50,308
その他	84,826	141,401
固定負債合計	3,202,873	3,156,580
負債合計	11,680,108	12,266,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,021,032	3,021,032
資本剰余金	1,017,451	1,017,451
利益剰余金	△2,276,365	△2,335,419
自己株式	△16,434	△16,507
株主資本合計	1,745,683	1,686,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△76,024	△74,761
繰延ヘッジ損益	4	△629
為替換算調整勘定	△273,658	△246,355
その他の包括利益累計額合計	△349,678	△321,746
少数株主持分	543,398	415,813
純資産合計	1,939,403	1,780,623
負債純資産合計	13,619,512	14,046,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,615,303	4,019,530
売上原価	4,067,852	3,552,161
売上総利益	547,450	467,368
販売費及び一般管理費	396,405	424,074
営業利益	151,044	43,294
営業外収益		
受取利息	641	854
受取配当金	36	101
助成金収入	6,416	18,570
為替差益	—	9,339
その他	16,155	11,878
営業外収益合計	23,250	40,744
営業外費用		
支払利息	35,477	33,145
支払手数料	8,222	6,921
その他	14,719	27,886
営業外費用合計	58,419	67,953
経常利益	115,875	16,085
特別利益		
固定資産売却益	17,327	1,018
貸倒引当金戻入額	12	—
関係会社清算益	—	31,182
特別利益合計	17,339	32,201
特別損失		
固定資産売却損	—	25
固定資産除却損	257	1,596
貸倒引当金繰入額	—	2,225
環境対策引当金繰入額	5,649	—
災害による損失	—	18,396
特別損失合計	5,907	22,244
税金等調整前四半期純利益	127,308	26,042
法人税、住民税及び事業税	58,999	49,730
過年度法人税、住民税及び事業税	△5,310	△4,054
法人税等調整額	21,750	14,711
法人税等合計	75,439	60,387
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	51,868	△34,345
少数株主利益	11,571	24,708
四半期純利益又は四半期純損失(△)	40,297	△59,054

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	51,868	△34,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,530	1,262
繰延ヘッジ損益	△2,738	△634
為替換算調整勘定	49,777	27,728
その他の包括利益合計	15,508	28,357
四半期包括利益	67,377	△5,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,840	△31,121
少数株主に係る四半期包括利益	18,536	25,133

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品 事業	住宅設備 ・冷機部品 事業	産業機器 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,573,803	1,752,581	190,855	4,517,240	98,062	4,615,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	178,708	82,750	—	261,459	—	261,459
計	2,752,512	1,835,331	190,855	4,778,699	98,062	4,876,762
セグメント利益	53,725	175,802	41,705	271,232	4,468	275,701

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、その他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	271,232
「その他」の区分の利益	4,468
セグメント間取引消去	△24,469
のれんの償却額	△80
全社費用(注)	△145,863
未実現損益調整額	4,218
その他の調整額	17,802
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	127,308

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品 事業	住宅設備 ・冷機部品 事業	産業機器 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,113,798	1,723,153	118,700	3,955,651	63,879	4,019,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,268	138,320	—	141,588	—	141,588
計	2,117,066	1,861,473	118,700	4,097,240	63,879	4,161,119
セグメント利益	76,512	185,146	6,689	268,348	△53,099	215,249

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンターテインメント事業、その他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	268,348
「その他」の区分の利益	△53,099
セグメント間取引消去	△83,544
のれんの償却額	△80
全社費用(注)	△112,717
未実現損益調整額	5,143
その他の調整額	1,993
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	26,042

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。